



全11曲 2500円(税別)

WAKAP RECORDS WKP-301

【収録曲】

1. A Sign Of Sunrise(オリジナル)
2. 祈り(オリジナル)
3. Eccentric(オリジナル)
4. More Human
5. Alone Together
6. The Moon, The Stars And You
7. memento mori(オリジナル)
8. In My Eyes(オリジナル)
9. Secret Love
10. Human Nature
11. Sunrise(オリジナル)

【Musicians】

若林稔 : Piano, Electric Piano, Cubase
江上友彦 : Double Bass
金井塚秀洋: Drums, Percussions & Chorus
ヒロ川島 : Trumpet
渡辺てつ : Alto Sax
Rimo.vo : Vocal & Lyrics
小林宏衣 : Voice & Vocal

■アルバム「メメント・モリ」とは

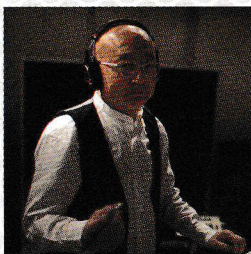
ジャズピアノを中心に个性的かつ、ジャンルに捕らわれない演奏スタイルを信条とするピアニスト、若林稔の最新アルバムが「メメント・モリ」です。

参加ミュージシャンは、江上友彦(B)、金井塚秀洋(Dr)、ヒロ川島(Tp)、渡辺てつ(Alto Sax)、Rimo.vo(Vo)、そして小林宏衣(Vo)と言う、それぞれリーダーライブを主宰できる実力と信頼ある最高の仲間達6名が、このアルバムの為に集結。思い切り楽しんで作り込みました。

収録曲は、オリジナル6曲を含む渾身の全11曲。スタンダードジャズ、16ビート、DTM(デスクトップミュージック)&ヒップホップ、イブンエイ系などジャンルを超えた楽曲の数々は、若林稔の多彩な音楽世界を表していますが、同時にアルバム全体を通じて統一感あるサウンドカラーも感じる事が出来ます。

タイトル「メメント・モリ」(memento mori:ラテン語)の意味は「今を楽しめ。食べ、飲み、そして陽気になろう。我々は明日死ぬかもしれないから」(古代ローマ時代の趣旨)コロナ禍の下、音楽を続ける意味、生きる意味を考えていた時、この言葉を見つけ、ふとリンクした気持ちになりました。今を大切に楽しむ気持ちと、明日死ぬ覚悟を一緒に持って音楽する、それこそ「コロナ禍のミュージシャン魂」ではないか、との思いを込めました。

ジャケットデザインは、パリと東京を拠点とするアーティスト秋山あいさんの作品。お気に入りです!メガネをアイコンに日本人離れた独特な雰囲気、ジャンルを問わない「中身の音」と、しっかりマッチングしています。



■若林稔プロフィール

ピアニスト。東京生まれ。横浜市在住。

中学生よりピアノトリオを組み、ラムゼイルイス、ビートルズなどをアレンジし演奏。

時代の流れと共にAORからフュージョン、スタンダードまで幅広く音楽フィールドを展開。

90年代、NHK主催九州地区ビッグバンドコンテストにて、最優秀ピアニスト賞を受賞。

2007年、ボーカリストmitsukoらと「mouve」を結成。翌年、アルバム「光と影」を発表。

2009年、森美紀子1stアルバム「Song of forest」にてアレンジ及びピアノを担当。

ピアニスト、故佐山雅弘氏より同アルバム曲のアレンジについて絶賛される。

収録曲「横浜市歌～ブルースバージョン」は、日本丸を係留する「横浜みなと博物館」に編曲者名義として常設展示されている。

2017年、プロデューサー&アレンジャーとして、ルイス古長1stアルバム「ARTERIAL」を発表。

2021年、自身初の名義アルバムとして、本CD「memento mori 若林稔」を発表。

特に卓越した唄伴奏と、ジャンルを越えたアレンジセンスには評価が高い。

好きなピアニストは、キースジャレット、ハービーハンコック、福田重雄など。

購入お申込みサイトはこちら→

もしくは、若林稔公式HP「若林稔ジャズピアノ三昧」まで。

<https://minoru.amebaownd.com>

トレーラー(予告編)ビデオも公開!

